

令和6年

火災・救急統計

(速報値)

令和6年1月1日～令和6年12月31日

日田玖珠広域消防組合消防本部

令和6年中の火災の概要

(1) 出火件数

令和6年中における当消防本部管内の火災件数は40件で、前年の37件に比べ3件の増加となりました。

(2) 焼損棟数

焼損棟数は26棟で、前年の56棟に比べ30棟減少しています。

(3) 火災損害額

統計上の火災損害額は23,621千円で、前年の153,415千円と比べると129,794千円減少しています。火災1件あたりの損害額は、約591千円になりました。

(4) 焼損面積

建物の焼損床面積は687㎡で前年の4,100㎡に比べると3,413㎡減少しています。また、林野の焼損面積は50aで、前年の62aに比べると12aの減少となりました。

(5) 死傷者数

火災による死者は2名で前年と同様でした。負傷者は前年の12名から9名減少し3名でした。

(6) 出火原因

火災を出火原因別にみると、「たき火」が6件。「火入れ」、「配線器具」が各5件となっております。出火原因の上位を占めています。

※火災統計については、総務省消防庁から通知されている「火災報告取扱要領」に基づき算定等し、作成しています。

※出火原因の「その他」とは、火災報告取扱要領の出火原因分類表に該当しないものを「その他」としてあげています。（例として、ごみ焼きの火の取り逃がしなどがあげられます。）また、「火入れ」とは、枯れ草焼き等を含みます。

令和6年火災総括表

出火件数	区分	令和6年	日田消防署	日田市	玖珠消防署	玖珠町	九重町	令和5年	増減比
		合計	40	21	21	19	10	9	37
焼損棟数	建物	18	13	13	5	2	3	20	△2
	林野	7	2	2	5	4	1	5	2
	車両	2	0	0	2	1	1	1	1
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	13	6	6	7	3	4	11	2
	合計	26	21	21	5	2	3	56	△30
	全焼	6	6	6	0	0	0	15	△9
	半焼	0	0	0	0	0	0	1	△1
	部分	2	1	1	1	0	1	3	△1
ぼや	6	4	4	2	1	1	17	△11	
非住家	全焼	4	4	4	0	0	0	9	△5
	半焼	1	1	1	0	0	0	3	△2
	部分	2	0	0	2	1	1	5	△3
	ぼや	5	5	5	0	0	0	3	2
	世帯	11	8	8	3	1	2	44	△33
死傷者	人員	23	18	18	5	1	4	100	△77
	死者	2	2	2	0	0	0	2	0
	負傷者	3	2	2	1	1	0	12	△9
焼損面積	建物	687	612	612	75	12	63	4,100	△3,413
	床面積(m ²)	0	0	0	0	0	0	91	△91
	表面積(m ²)	50	1	1	49	36	13	62	△12
損害額	建物	20,321	19,720	19,720	601	236	365	148,612	△128,296
	内容物	14,397	13,973	13,973	424	206	218	130,838	△116,441
	林野	5,924	5,747	5,747	177	30	147	17,779	△11,855
	林野	439	138	138	301	3	298	44	395
	車両	243	0	0	243	40	203	1,495	△1,252
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2,618	2,005	2,005	613	612	1	3,259	△641	
合計	23,621	21,863	21,863	1,758	891	867	153,415	△129,794	

令和6年中の火災発生状況（市町別）

（表1）

火災種別	建物	林野	車両	その他	計
日田市	13	2	0	6	21
玖珠町	2	4	1	3	10
九重町	3	1	1	4	9
計	18	7	2	13	40
	45.0%	17.5%	5.0%	32.5%	100%

過去3ヶ年の市町別火災件数比較

（表3）

年	市町	建物	林野	車両	その他	計
令和4年	日田市	9	6	1	10	26
	玖珠町	2	5	0	4	11
	九重町	6	6	0	2	14
	計	17	17	1	16	51
令和5年	日田市	14	2	1	7	24
	玖珠町	3	2	0	3	8
	九重町	3	1	0	1	5
	計	20	5	1	11	37
令和6年	日田市	13	2	0	6	21
	玖珠町	2	4	1	3	10
	九重町	3	1	1	4	9
	計	18	7	2	13	40

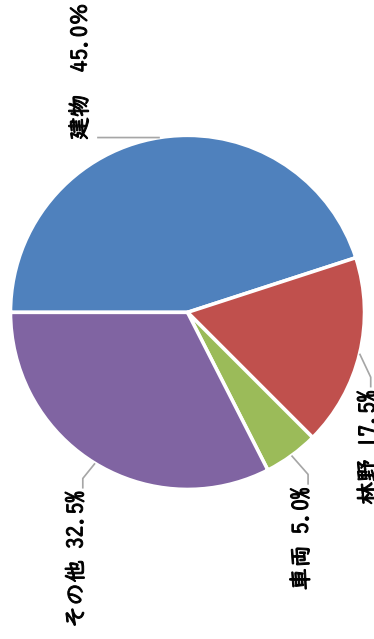
前年比：件数+3件（建物-2、林野+2、車両+1、その他+2）

令和6年中の出火原因

（表2）

たばこ	0件	電気機器	2件	取灰	1件
こんろ	2件	電気装置	0件	火入れ	5件
かまど	0件	電灯・電話等の配線	2件	放火	1件
風呂かまど	0件	内燃機関	0件	放火の疑い	0件
炉	0件	配線器具	5件	その他	3件
焼却炉	0件	火あそび	0件	不明・調査中	9件
ストーブ	2件	マッチ・ライター	0件	計	40件
こたつ	0件	たき火	6件		
ボイラー	0件	溶接機・切断機	0件		
煙突・煙道	2件	灯火	0件		
排気管	0件	衝突の火花	0件		

令和6年 火災種別割合



令和6年 救急の概要

(1) 出動件数と搬送人員

令和6年中における当消防本部の救急出動件数は4,756件で、前年の4,832件に比べ76件減少しました。また、搬送人員は4,418人で、前年の4,508人に比べ90人減少しました。

過去最高の出動件数となった令和5年に比べ、救急件数、搬送人員ともに減少しました。

(2) 救急種別別搬送状況

「急病」が前年の2,820件と比べ本年は2,845件であり25件増加していますが、「交通事故」や「転院搬送」は減少しています。

事故種別で見ると、最も多いのが「急病」の2,845件で全出動件数の59.8%を占めています。次に多いのが「一般負傷」の811件で全出動件数の17.1%を占めています。「急病」と「一般負傷」を合わせると全体に占める割合は76.9%になります。

(3) 市町別出動件数

市町別救急出動件数で見ると、日田市が3,402件で全体の71.5%、玖珠町が805件で16.9%、九重町が547件で11.5%、管轄外（高速道路上等で車線とICの関係など応援協定によるもの）が2件の0.1%となっています。

(4) 年齢別搬送人員

年齢別で見ると、65歳以上が3,119人搬送され、70.6%を占めております。

※「急病」とは

脳梗塞や急性心筋梗塞、肺炎などの病気のことをいいます。

「一般負傷」とは

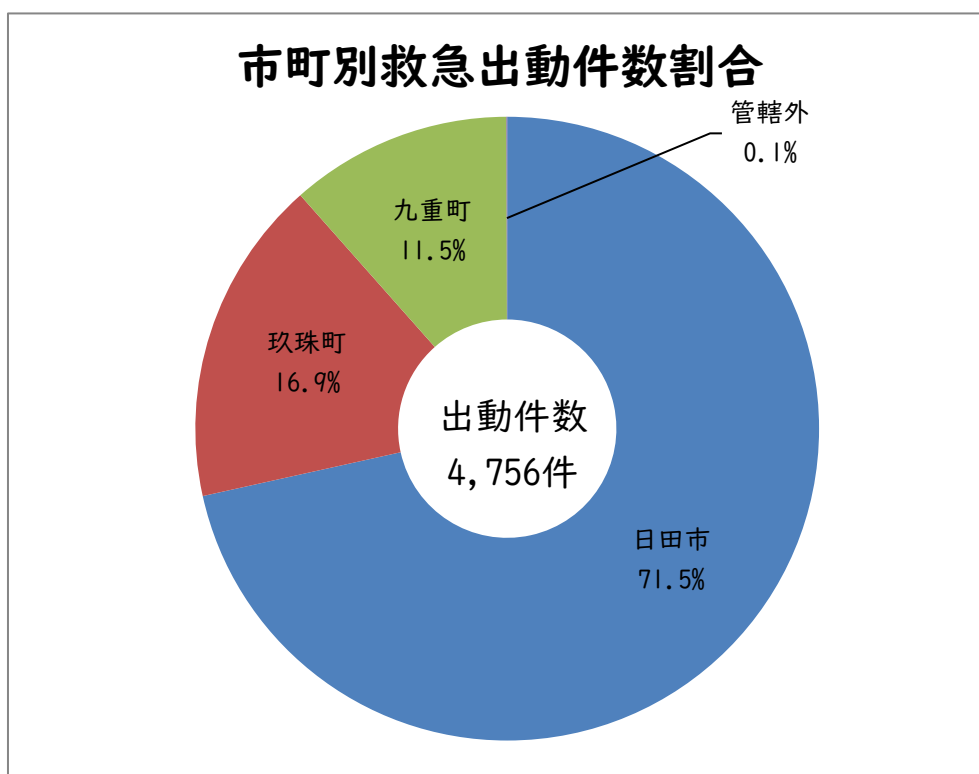
転倒によるケガや窒息など、不慮の事故によるものをいいます。

「転院搬送」とは

既に医療機関に入院・治療している傷病者を、他の医療機関に搬送することをいいます。

市町別救急出動件数及び搬送人員

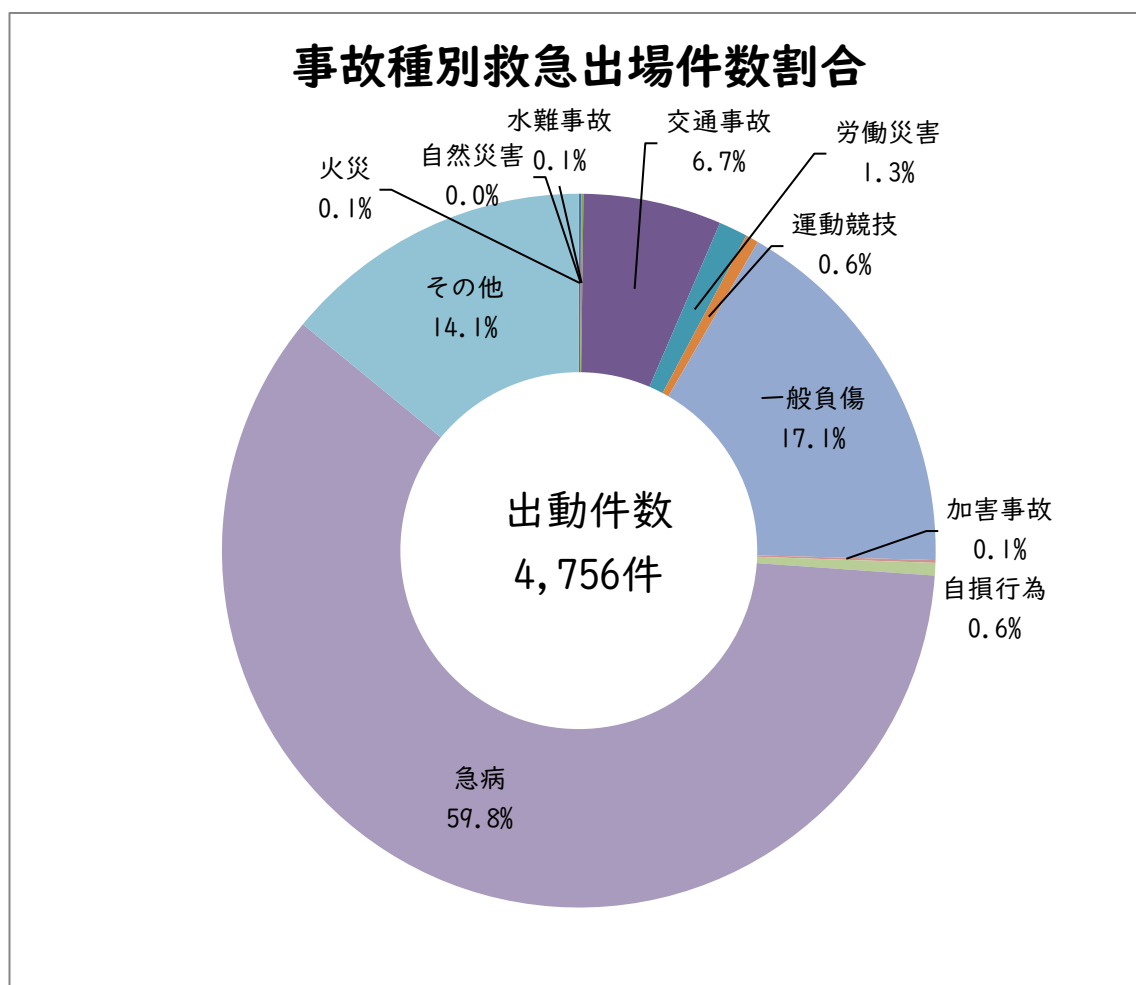
		日田市	玖珠町	九重町	管轄外	合計
出 動 件 数	火 災	3	2			5
	自然災害	1				1
	水難事故	4				4
	交通事故	211	41	45	1	298
	労働災害	38	11	13		62
	運動競技	18	8	2		28
	一般負傷	531	142	137	1	811
	加害事故	5	1			6
	自損行為	19	3	5		27
	急 病	2,046	464	335		2,845
	そ の 他	526	133	10		669
	合 計	3,402	805	547	2	4,756
搬 送 人 員	火 災	2	2			4
	自然災害					0
	水難事故					0
	交通事故	221	38	38	1	298
	労働災害	38	11	13		62
	運動競技	19	7	2		28
	一般負傷	499	127	119		745
	加害事故	5	1			6
	自損行為	9		4		13
	急 病	1,909	406	286		2,601
	そ の 他	523	128	10		661
	合 計	3,225	720	472	1	4,418



数値は速報値であり、確定数については年報にて報告します。

事故種別救急出動件数及び搬送人員

区分	合計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	転	管	医	資	そ	
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の						院
		災	災	事	事	害	競	負	事	行		他	送	外	搬	材	他	
件数	令和6年	4,756	5	1	4	298	62	28	811	6	27	2,845	669	662	228			7
	令和5年	4,832	11	2	2	326	54	47	799	11	37	2,820	723	721	229			2
	増減数	-76	-6	-1	2	-28	8	-19	12	-5	-10	25	-54	-59	-1	0	0	5
人員	令和6年	4,418	4			298	62	28	745	6	13	2,601	661	659	228			2
	令和5年	4,508	13	1	1	308	51	43	755	9	23	2,594	710	710	229	0	0	0
	増減数	-90	-9	-1	-1	-10	11	-15	-10	-3	-10	7	-49	-51	-1	0	0	2



数値は速報値であり、確定数については年報にて報告します。

年齢別搬送人員割合

	新生児 (28日未満)	乳幼児 (28日以上～6歳)	少年 (7歳～17歳)	成人 (18歳～64歳)	高齢者 (65歳以上)	合計	
令和6年	3 (0.1%)	149 (3.4%)	147 (3.3%)	1,000 (22.6%)	3,119(70.6%)		4,418
					65歳以上	75歳以上	
					774 (24.8%)	2,345 (45.8%)	
令和5年	2 (0.0%)	143 (3.2%)	163 (3.6%)	1,066 (23.6%)	3,134(69.5%)		4,508
					65歳以上	75歳以上	
					846 (19.4%)	2,288 (50.1%)	
増減数	1	6	-16	-66	-15	-90	

※区分は、救急事故等報告要領に基づくもの

